

案 件：第2回お互いさまのまちづくり協議会 議事録

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 日 時   | 令和2年10月19日（月）午前10時30分～午後12時00分   |
| 場 所   | 豊橋市役所 東館12階 東122会議室              |
| 参 加 者 | 委員 12名<br>アドバイザー 1名<br>事務局 長寿介護課 |

1 議事

(1) 第2期アクションプラン案について

- ・事務局より説明

－ 意見 －

<目標値について>

- ・委員 : コロナ禍の中、様々なことで困っている人も多いため、ある程度活動団体を増やしていくことは求められる状況にある。
- ・委員 : 目標値は高い方が良い。ただ、取り組みとして行政サイドの横の連携ができていない。取り組み内容にも明記した方が良いと思う。
- ・アドバイザー : 行政サイドの内部調整はしてほしい。「他部署との連携を図っていく」といったニュアンスがあっても良いと思う。また、取り組み内容について、第1期と何も変わっていないものがある。新たな取り組み内容がもっとあっても良い。
- ・委員 : 現場レベルではコロナに対する不安が大きい。感染対策など、調査・研究していくということも必要ではないか。
- ・委員 : 高齢者だけの問題として考えるのではなく、こどもや空き家対策など、多角的に考えるべき。この協議会の会議にも担当課を出席させても良い。
- ・委員 : このアクションプランに若者の要素を入れることはできないのか。
- ・事務局 : アクションプランの当初の趣旨としては、高齢者を中心とする切り口ではあるが、地域包括ケアシステムを構築する上で、若者も必要であると協議会として考えるようであれば、検討しても良いと考える。
- ・委員 : すべての要素をアクションプランに入れるとなると、物事を俯瞰でとらえる高い能力が必要になる。障害分野やこども分野など、別分野の取組みをプランの別冊などで整理してはどうか。
- ・アドバイザー : 確かにこどもに関する政策（こども食堂など）など、別分野と協働すべき事項は多い。別冊という形で整理するのは良いと思う。
- ・事務局 : 本日出た意見に加え、この場で意見を言えなかった委員とは個別に調整し、再度案を練り直す。委員とは再検討した案を再度共有し、次回の会議では完成形として、配付する。

2 その他

- ・お互いさまのまちづくりネットワーク加入申込書の改定について
- ・令和2年度 第3回協議会の日程について  
令和3年2月15日（月）10時30分～